

オンライン「こらっせ」講演会

子どもたちの 未来のために

2021年**11**月**21**日(日)14時から16時

「子どもたちの未来のために」—— 沖縄・神奈川から

お話：加藤彰彦さん(沖縄大学名誉教授)

参加費：無料

主催：福島子ども・こらっせ神奈川

「福島子ども・こらっせ神奈川」は、福島第一原発事故の直後、「子どもたちの未来のために」行動したいと切望した仲間が集まり、2012年から榎葉町など福島の子どもたちを神奈川に招き、山北町の自然の中で大学生と一緒に遊ぶフレッシュプログラム、2014年からは大学生を榎葉町児童館に応援に送る交流プログラムを加えて実施してきました。コロナ禍によりこれらのプログラムは中断していますが、一方で「子どもたちの未来のために」というミッションを若い世代と議論する時間ができ、加藤彰彦さんのお話を聞きたいという声があがりました。

加藤さん(ペンネーム：野本三吉)は「沖縄子どもの貧困白書」等多数の著作を書かれていますが、その経歴には驚嘆します。大学卒業後4年間の小学校教師を経験した後、全国の共同体を訪ね歩き、30歳で横浜市の職員として寿町で暮らす子どもたちの相談員、児童相談所のケースワーカーを経て、50歳からは横浜市立大学で教鞭をとられ、61歳で沖縄大学教授、学長を歴任。現在は横浜に戻られ、老人会会長として活躍されています。

沖縄では、市民、研究者、行政とともに沖縄の子どもの貧困をテーマに研究会を開催し、調査を行い、市民と行政で子どもたちの居場所をつくるという沖縄県の施策が実現しました。この「沖縄モデル」に関心をもった鎌倉市にも助言をされています。

子どもの人権をテーマにして、半世紀以上を現場で働き、研究し、提言し、記録してきた加藤さんから「子どもたちの未来のために」今、何が必要と考えられているのか、お話していただきます。



加藤彰彦さん

申込み

Web会議システム(Zoomウェビナー)により開催します。参加ご希望の方は、右記のQRコードか次のサイトよりご登録ください。入力が難しければ、事務局メールに必要事項(お名前、所属、メールアドレス)を記入して送ってください。配信用URLは、講演会前日までに送付します。ご不明点があれば事務局メールにご連絡をお願いします。

<https://forms.gle/bKJBaLrV5zAMoC8m8>



連絡先
福島子ども・こらっせ神奈川

✉ :info@korasse-kanagawa.org ☎ :045-353-9008
ホームページ : <http://korasse-kanagawa.org/>